

平成28年度 山口県文書館古文書実践講座テキスト

2 萩藩主江戸参勤の記録を読む (2)

— 貞享四年「御参勤御船中御道中諸事」 —

町より、
（？）

一 田舎を去る人乃其の...
（？）
（？）
（？）
（？）
（？）

一 田舎を去る人乃其の...
（？）
（？）
（？）

一 田舎を去る人乃其の...
（？）
（？）
（？）

機は白丁札守又傍るに
乃持る

一 阿らふに 中下入る可也
也金一

一 市札守漢 漢書一始 始也

乃るに 乃るに 乃るに 乃るに

一 市札守漢 漢書一始 始也

之 田乞 乞 乞 乞

一 市札 一 行 乞

乃るに 乃るに 乃るに 乃るに

一 佛公末一折光

云西三

日中

大寺目

法寺寺

日中

法寺寺

一 佛礼一折

云西三

法寺寺

一 佛按一折光

云西三

日

法寺寺

一 佛礼寺

云西三

法寺寺

一 月一折

云西三

法寺寺

一 佛子一折光

云西三

日中

法寺寺

法寺寺

法寺寺

法寺寺

法寺寺

法寺寺

法寺寺

大方廣華嚴經疏
中卷之三

一 序 經 疏 卷 之 三

一 華嚴經疏卷之三

一 華嚴經疏卷之三

一 華嚴經疏卷之三

一 華嚴經疏卷之三

一 華嚴經疏卷之三

一 華嚴經疏卷之三

一 華嚴經疏卷之三

此後清國を以ての事なり
其の事なるは人(1)に於て
其の事なるは人(1)に於て

一、清國を以ての事なり
其の事なるは人(1)に於て

ゆゑかゝる事
と因りて

此後清國を以ての事なり
其の事なるは人(1)に於て

一、清國を以ての事なり
其の事なるは人(1)に於て

考中

此後清國を以ての事なり
其の事なるは人(1)に於て

一日 但行方

大... 但行方

一日 但行方

大... 但行方

大... 但行方

大徳寺... ありて... ありて... ありて... ありて...

一程一折

即此死

大徳寺... ありて... ありて... ありて... ありて...

一程一折

乃美... 乃美...

大徳寺... ありて... ありて... ありて... ありて...

一程一折

乃美... 乃美...

大徳寺... ありて... ありて... ありて... ありて...

遠小島一折

之利

古之右田

...

...

一...

之利

...

清者一折

村上白

一月一折

...

古之田

...

